

## PTAってどんなところ？

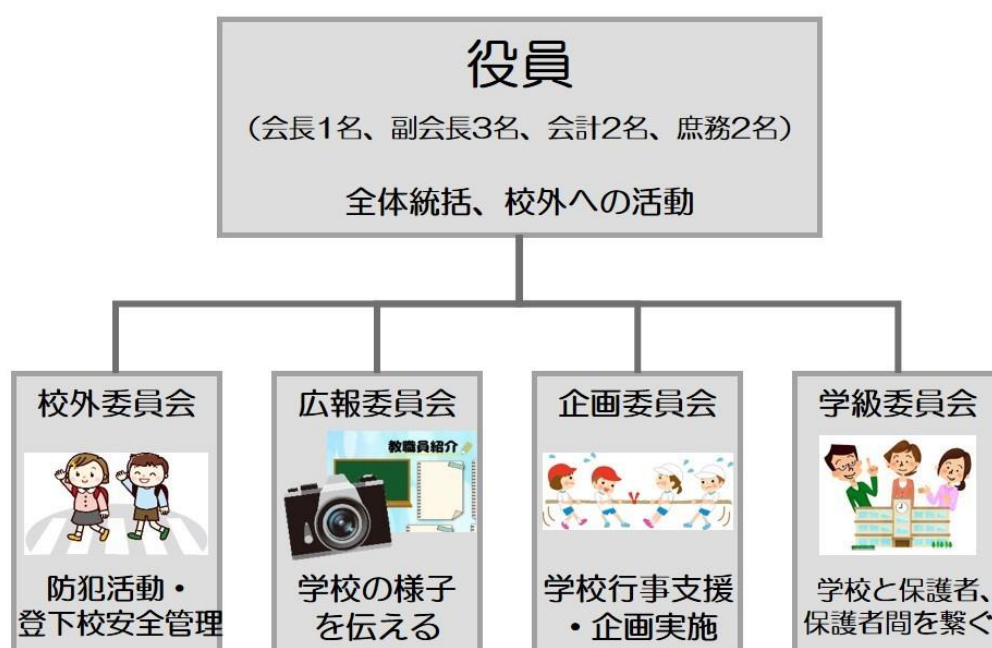
「PTA役員ってなにしているの?」「大変そう」そんな話をよく聞きます。  
まずは、入会いただいているPTA活動の目的についてお知らせします。

PTAとは、先生と保護者で作られている組織です。

なぜ先生も入会するのか？

それは「保護者と先生が協力して、子どもたちにより良い環境を作ろう」という目的を持った組織だからです。

では、PTAの運営組織はどのようになっているのでしょうか？



PTAの運営組織は、役員8名と実行委員長4名で成り立っています。実行委員長は、それぞれの委員会において委員さんと共に活動を行っていきます。また、ベルマーク係は会計のもと、運動会係は企画委員長のもとで活動します。

先生達もそれぞれの役職に1名ずつ所属しています。

そして役員会と運営委員会を通して、1年の活動を行っています。

では、その会議の様子をご紹介します。

## 役員会

参加者：役員（会長・副会長・庶務・会計）、校長、副校長



P T A活動、予算、行事など運営委員会に提案する事項をはじめ、学校との連携を図るための会議です。

主な会議場所：会議室 / 頻度：年間6回程度

会議内容（R4年度の例として）：

- ・ P T A規約の改定について
- ・ P T A便りのHP掲載、総会オンライン議決についての検討
- ・ マ・メールの有効利用方法の検討
- ・ 個人情報保護法に絡んだ補償の申し込みについて
- ・ 会費で購入する備品の検討 など

学校の意見もいただき、主に、運営委員会で検討する前の準備をしています。

ここに議題として案件を出すまで、事前会義という名の打ち合わせがあります。

その時によって対面であったり、スマホを使ってのやり取りで内容を詰めていきます。会長、副会長が中心となって会議が進行されます。

## 運営委員会

参加者：役員（会長・副会長・庶務・会計）・各実行委員長・学級委員学年代表各1名、校長、副校長

役員会の報告、各委員会の定例会報告のほか、P T Aの活動を運営するために必要な事項を協議します。さまざまなP T A活動はこの会議を中心に運営されます。



主な会議場所：家庭科室 / 頻度：年間6回程度

会議内容（R4年度の例として）：

- ・ P T A総会で取り上げる議案の確認
- ・ P T A全体としての活動について 例>運動会や展覧会のパトロール
- ・ 漢字検定について検討
- ・ 選出会、互選会について検討
- ・ 安全マップについての報告と確認
- ・ 広報誌作成についての報告



役員だけでなく、学級委員も含み会議を行いますので、より一層保護者視点の意見が出てきます。校長先生、副校長先生から直接回答いただけるため、保護者と学校の定期的な話し合いの場にもなっています。

では次に、役員の仕事を見てみましょう。

## 会長

会長はPTA組織のトップとして、役員を取りまとめる仕事をします。

PTA発行物・書類全般の確認や決裁を行います。

他校や地域との交流をはじめ、入学式や卒業式といった学校行事では保護者代表かつPTAの代表として挨拶をします。



PTAの活動を実際に行うというより、PTA外の活動の場に出席することが多いです。

校内外の活動・会議の参加（小P連会長会・正副会長会・学校評議員会・スポーツ部会・学校応援団・立野地区総会など）



## 副会長

### 3人で分担・協力！



副会長の仕事には、校内と外部の仕事があります。

校内の主な仕事は、会長の補佐、役員会・運営委員会の司会進行、PTA会議室の管理、マ・メールの統括、担当委員会の補佐などです。会議前には内容の打ち合わせと調整を行います。

外部の仕事は、練馬区青少年育成関係地区委員会の部会（R4年度は「すこやか」「レクリエーション」）、練馬区小学校PTA連合協議会（小P連）、避難拠点運営委員会の会議に参加し、いろいろな事業・イベントの運営にかかわることです。地域の方と一緒に子どもたちのためになる事業を行ったり、会議を通じて地区や他校の情報を得て、運営に役立てています。



<R4年度の事業例として>

青少年育成：じゃがいもでなに作る？

すこやか標語（応募、審査、協力店へ掲出依頼）

PPコプターで遊ぼう！

小P連：広報研修会『PTA広報の活動を楽しもう！』

避難拠点：避難拠点開設訓練

防災勉強会

応急救護講習会

副会長は3人いるので、各々の都合に合わせて仕事を分担しています。

お互い、相談・サポートし合いながら活動できる役職です。



## 庶務

2名体制で仕事をします

P T A発行の書類の作成、印刷、配布準備を行います。

<主な書類は・・・>

- ・合同委員会（進行表、配布資料）
- ・役員会（レジュメ、議事録）
- ・運営委員会（レジュメ、議事録）
- ・P T A便り
- ・年度始・年度末総会資料
- ・互選会（配布資料）
- ・新入生配布資料（規約、個人情報取扱規程、P T Aのしおりなど）



例えば、運営委員会では・・・

会議で話し合う議題などを載せたレジュメを作成し、当日までに印刷し準備します。会議内容は、録音し、会議後、議事録を作成します。また、運営委員会の内容は、P T A便りというお手紙（HP掲載）で、P T A会員の皆さまに、お知らせします。

総会資料、新入生配布資料については、1 2人で協力して印刷・配布を行っています。

主な仕事場所：会議室、自宅

## 会計

2名体制で仕事をします



P T A会費の管理をします。

お金の出し入れ、1学期ごとに監査の準備をし、会費が正しく使用されているか管理をします。総会資料の予算・決算を担当しています。

備品の購入、P T A会員の転出・転入に伴う窓口、大人サークル・子どもクラブの窓口も担っています。

他に、保険などP T Aで契約をしている場所への更新手続き、ベルマーク係と共にベルマークの手続きも行います。

現在、会計名簿はオンライン会計ソフトを利用しています。

ペアで仕事をしているため、仕事をしていても相方とうまく都合をつければ担える仕事です。会議は、役員会・運営委員会に参加します。大型備品の購入やP T A会費が絡む話の書類の作成・会議での説明をします。どちらかは、パソコン作業ができる方が望ましいです。

銀行には、多い時で月5-7回ほど行き振込などの手続きをします。

難しい仕事ではありませんが期限のある仕事も多いため、スケジュール管理が得意な方におすすめの役職です。

主な仕事場所：会議室・銀行・自宅



では次に、定例会の様子と共に各実行委員長の仕事を覗いてみましょう。

## 学級委員会



学級委員会は、学校と保護者をつなぐ活動をしています。

保護者向けの親睦会の開催、委員・係の選出、保護者の意見を学校に伝えることが主な仕事です。月1回を目安に定例会を開催し、上記の活動が円滑に行えるよう、話し合いをします。



【定例会】参加者：学級委員長、各クラス2名の学級委員、役員（担当副会長）

主な会議場所：家庭科室・図書室 / 頻度：年間10回程度

定例会は学級委員長が中心となって行います。委員長から議題や質疑を投げることもあれば、学級委員から保護者視点で学校に出してほしい要望を受けることもあります。

<会議内容（R4年度の例）>

- ・プールへの目隠し設置要望
- ・学校の写真販売に関する意見募集
- ・役員や委員の選出方法についての検討

挙げられた意見を精査し、役員会や運営委員会で議題に上げます。学校から得られた返答は保護者に展開し、必要に応じて業者や地域に意見として伝えてもらうこともあります。雰囲気は、子どもたちの委員会に近いです。

## 広報委員会



広報委員会は広報誌「ひろば」の作成をしています。広報誌は年に1回から2回発行し、内容はその年によって異なります。学校公開日の授業ではなく、特別な授業（遠足、まち探検、講師を呼んでの授業など）を取材・撮影に行くこともあるので、普段見られない子どもたちの学校生活を見ることができます！

取材・撮影…と言ってもスマホやデジカメなど、使い慣れたもので撮影出来ればOK！それぞれ自分の子どもの学年を担当するので、学校が募集するボランティアに参加しながらの撮影も可能です。（学校側の許可が必要）保護者目線で子どもたちの様子を伝えられる、保護者も子どもたちも楽しめる広報誌を目指しています。

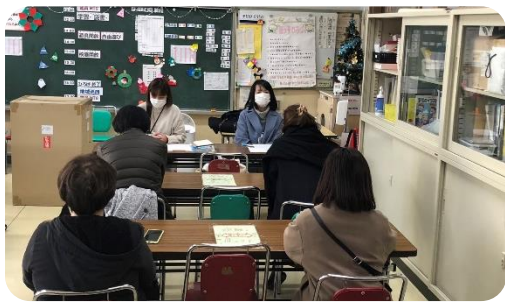
【定例会】参加者：広報委員長、各クラス1名の広報委員、役員（担当副会長）

主な会議場所：会議室・児童会室 / 頻度：年間10回程度

定例会では撮影した写真を見ながら、「この写真いいね！」「こんなふうな写真もあったらいいよね！」などワイワイおしゃべりをしながら、構成を決めていきます。デザインを考えたり、写真を撮るのが好きな方はもちろん、子どもたちの様子を近くで見たい！そんな方も大歓迎です！撮影許可を得るために、学校側とのやり取りも増えるので、学校や先生方の事もよく知ることができます。



## 企画委員会



企画では子どもたちが楽しめるイベントや、保護者向けに講演会などを考え、楽しく思い出に残る時間を作り出すことが可能です。

また、学校行事でのパトロールは、学校行事の裏側で保護者が子どもたちのために参加できる唯一の機会です。もちろんご自身のお子さまの出番の際には、パトロールのお仕事から離れ、お子さまの応援に専念することができます！イベント主催が好きな方におすすめの委員会です。

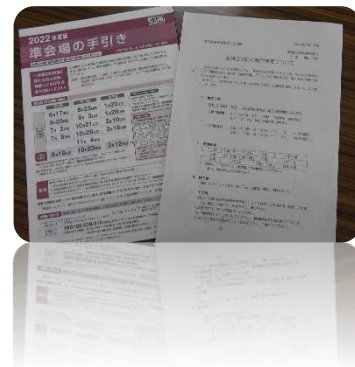
【定例会】参加者：企画委員長、各クラス1名の企画委員、役員（担当副会長）

主な会議場所：会議室 / 頻度：年間9回程度

<R4年度の活動例として>

- ・漢字検定の準備・運営・実施後の振り返り（学校行事のお手伝い）
- ・運動会のパトロール（学校行事のお手伝い）

（R4年度はイベント企画・運営は見送りましたが、その年で企画委員が考える、イベントの企画から運営が可能です。）



企画委員長が中心となって、PTA主催の児童または保護者向けのイベントなどの企画・運営をしていきます。また、学校行事のお手伝いの準備をしていきます。

## 校外委員会



校外委員長が中心となって、子どもたちの通学の安全を確保・維持するために各地区班長と共に安全パトロールや、ひまわり110番加盟宅へ挨拶、地区の協力や、パトロールカーを使った見回りを実施するための打ち合わせをしています。各班から上がってくる危険個所の報告をまとめ、警察に要望を出すこともあります。

年2回の班別子ども会など、子どもたちに一番近い活動です。

【定例会】参加者：校外委員長、各地区班1名、役員（会長）

主な会議場所：会議室 / 頻度：年間10回程度

<R4年度の活動例として>

- ・安全パトロールの実施
- ・班別子ども会の活動
- ・通学路安全点検、安全マップ作成、校区内へ挨拶 など

通学路の安全確保は、新一年生の保護者にとっても、在校生の保護者にとっても気になるところ。どの委員も、幼児連れの活動も可能ですが、各地区班長は主にメールでの班員連絡と、定例会での自班の報告が主な為、参加しやすい活動です。

一方、委員長は各班の情報が集まってくるわけですから、指示出し、聞き取り上手な人が向いている役職でもあります。

